

広報紙
第
4-3
号



ミニ豊浦ふくし

(2022年)令和4年12月5日
豊浦地区社会福祉協議会
事務局 TEL 43-5985
E-mail:toyourashakyo@net1.jwave.ne.jp

こころ豊かに暮らせるまちづくり

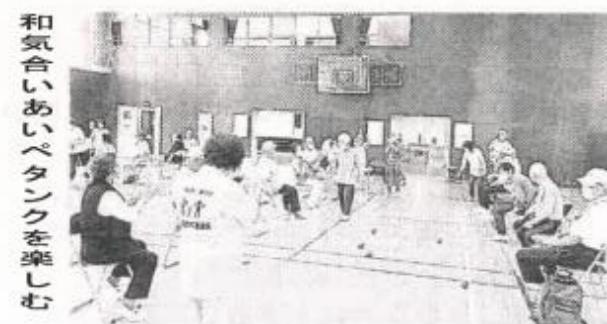
いつまでも元気に過ごしていただくために

今年も敬老高齢者に「生活応援品」を贈る

今年の敬老会は、新型コロナ感染防止の観点から3年続けて中止になりました。これに変え80歳以上の敬老高齢者に、元気・活力を取り戻していただくために、生活応援品やお祝い品などを贈りました。敬老高齢者には、長い間、社会に貢献してこられたことにあらためて感謝し、その長寿を祝い贈るものです。

本来であれば、新型コロナが収束して敬老会が今まで通り開催できることが望ましいことではありますが、まだまだ不透明です。敬老高齢者の皆さんには、新型コロナ感染防止をしながらの生活で大変ですが、これからも

7サロンが元気に集い、ゲームを楽しむ



家屋の安全点検は専門家にお任せあれ!

巡回安全サービスを実施

高齢者宅を対象に毎年地区をきめて巡回安全サービスを実施してきました。今年度は一丁目を対象に、11月9日に3軒のご協力をいただき、専門家の目で安全点検を行いました。各家庭の電気、消火設備の安全・家屋点検を、東京電力・関東電気保安協会・消防署・日立トンカチの会・市社協、担当地区民生委員の協力で行われました。

点検の結果は、電気設備の漏電点検・網戸の補修・屋内の戸のレールが浮いたまま・期限切れの消火器2本の処分に困っていたり、

健康維持に努められ、明るい毎日を過ごされるよう祈念しています。

【生活応援品】

- ・生活応援品（レトルトカレー、包装白飯、市長・小中学生の応援メッセージ、ゴミ袋、マスク）
- ・お祝い品（紅白の鯛らくがん）

【応援品をいただいた方の感想】

敬老会に出席し、子どもたちの元気な姿を見たり、久し振りに仲間に会いたい気持ちもありました。コロナ禍ではやむをえず、物価高の時期に、応援品をいただき助かります。

去る9月7日に健康づくり推進連絡会ではまちづくり推進会との協賛でサロン交流ゲーム大会を開催しました。当日は7サロンから40名の皆さんに参加し、チームを作り対抗形式で行いました。

ラジオ体操で身体をほぐし、「ペタンク」「傘輪投げ」「パン食い競争」の3種目を行いました。傘輪投げは開いた傘の中に輪っかを投げ入れるゲームです。初めての方がほとんどで、ワイワイと笑顔いっぱいで楽しくプレーしながら、交流もできました。

玄関の鍵のしまりが悪いなどがありました。

今後も少しでも地域の皆さんに喜ばれる巡回安全サービスに努め、高齢者の方々のあんしんで安全な暮らしをお届けしていきます。



市社協会長顕彰を受賞

坂本慶子さん・吉成信子さん・上尾実さん

令和4年度の福祉功労者顕彰式は、去る11月22日（火）シビックセンターで開催されました。豊浦地区では、福祉功労者として上記の3名が受賞されました。

坂本さんは長年にわたり、ふくし部会長として健康クラブなどで、高齢者の健康維持の指導的な立場で活躍されています。吉成さんも長年にわたり、子育て支援副部会長としておもちゃライブラリーで、母子育児の相談相手として積極的に努められました。上尾さんはボランティアとして、地区のサロン活動や

早朝ラジオ体操に献身的な協力をされ活躍されています。

3名の方は、現在もボランティア活動を続けられていますが、これからも健康には充分留意され、豊浦地区社協の福祉活動の発展にご尽力いただきたくよろしくお願ひします。



右から坂本さん・吉成さん・上尾さん

文化祭でバザーを開く

3年ぶりに文化祭が開催され、地区社協では皆さまのご協力により初めてバザーを開催しました。コロナ禍の中での催しでしたが、ボランティアや地域の皆さまのご協力により盛況裡に終わりました。

地区社協の役員が中心でのバザーでしたが、



ご協力いただいた品物の数々

地域の人との交流も図れたかと感じています。また、トンボサロンでは、竹トンボ・竹の靴ベラ・草履などサロンで手づくりしたものを展示販売しました。

これらの活動は、ボランティアの参加がさらに増えることで成り立ちます。

収益金の一部をフードバンクに寄付

今回のバザーの収益金の一部は、市社協が食の支援をしている「フードバンク」に、寄付することにしました。「フードバンク」は、食品で生活支援を行うもので、各家庭で眠っている食品を、市民から提供していただるために、豊浦支所にも常設してあります。

各種募金へのご協力ありがとうございました

今年度も各種の募金活動に、皆さま方のあたたかいご支援ご協力をいただきありがとうございました。また、歳末たすけあい募金は、赤い羽根募金と一緒にしましたが、ご理解ご協力をいただき重ねてお礼申し上げます。

これらの募金は、市社協を通して各地域の福祉活動や災害支援活動などに配分されます。

◎ 社会福祉協議会会員会費（7月実施）

- ・1,984件 947,600円

◎ 共同募金（10月一括実施）

「赤い羽根募金」

「歳末たすけあい募金」

- | | | |
|------|--------|------------|
| 一般募金 | 3,488件 | 1,735,000円 |
| 大口募金 | 52件 | 360,000円 |



関東電気保安協会
<https://www.kdh.or.jp/>